

100歳おめでとうございます

3月に満100歳を迎えた皆さんに、市長からのお祝い状とお祝い金が贈られました。



井上 ハツエさん
大正7年3月13日生



大塚 マツ子さん
大正7年3月13日生

泉ヶ丘区有志が 地域のためにボランティア

2月26日、泉ヶ丘区で荒川福江区长、各町内会長などの有志が消防ホース格納庫などのペンキを塗り直しました。

作業は昨年5月から開始。区内の消防ホース格納庫17基全部と公園遊具が色鮮やかに生まれ変わりました。

荒川区長は「女性の目線で団地を見て区内の緑化を進めたい。団地は自分たちできれいにしたいと思い提案しました」と語りました。



1年間かけて地域をきれいにしました

感謝の気持ちを形に 天郷食堂が市に寄附

2月9日、天郷食堂（代表 吉岡英信さん）から市に10万円の寄附がありました。昭和33年の開店以来、地域の食堂として親しまれている同店はお手頃な価格と庶民的な味で市内外に多くのファンがいます。今回、開店60周年を記念して寄附。10年前にも50周年を記念して寄附がありました。同店代表の吉岡さんは「日頃から地域の皆さんにお世話になっているので、地域のために還元してほしい」と語りました。



御代志駅のすぐ近くにありますが

長年、地域でのスポーツ普及活動 スポーツ推進委員功労者表彰

1月20日、宮崎市で第60回九州地区スポーツ推進委員研究大会が行なわれ、スポーツ推進委員の森本和穂さん（すずかけ台）が九州功労者表彰を受賞しました。

森本さんは16年間、地区のスポーツイベントや出前講座などの企画・運営に携わっています。地域でのスポーツ普及活動が認められ、受賞しました。森本さんは「さまざまなスポーツを通してたくさんの方の役に立てて嬉しい」と喜びを語りました。



受賞した森本さん

春の訪れを告げる 竹迫初市

3月4日、合志中央団地前、市商工会支所で竹迫初市が開催されました。会場にはたくさんの出店が軒を連ね、合志中学校の生徒による合唱と吹奏楽演奏がオープニングセレモニーに花を添えました。

また、名物の市飴や竹細工販売では昔を懐かしむ声が聞かれ、昨年に引き続き行なわれた合志マンガミュージアム出張所には家族連れや子どもたちが訪れ、春の1日を楽しみました。



家族連れで賑わう初市

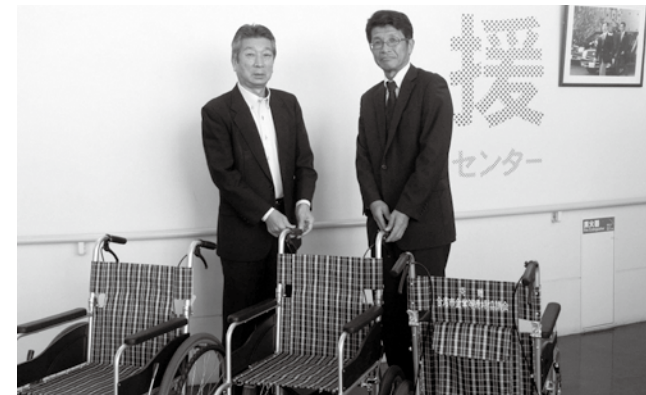
合志市剣道協会主催 第12回合志市剣道錬成大会

3月3日、西合志中学校体育館で第12回合志市剣道錬成大会を開催しました。市で剣道をする小・中学生約100人が全員出場。普段応援に行けない家族などの応援があり、子どもたちの活気で大変盛り上がりしました。

団体戦			
種目	優勝	準優勝	第3位
小学生低学年の部	合志少年剣道クラブK	合志少年剣道クラブN	須屋剣友会K
小学生高学年の部	西合志中央小学校	合志少年剣道クラブ	須屋剣友会
中学生の部	西合志南中学校A	西合志南中学校B	合志中学校A
個人戦			
種目	優勝	準優勝	第3位
小学1年生の部	松本 陽仁 (西合志中央小学校)	中山 蓮 (合志少年剣道クラブ)	中島 梨湖 (西合志中央小学校)
小学2年生の部	九谷 魁 (須屋剣友会)	平田 薫 (合志少年剣道クラブ)	野田 恵佑 (合志少年剣道クラブ)
小学3年生の部	磯田 英多 (合志少年剣道クラブ)	岡本 侑 (西合志東小学校)	関 嘉柊 (合志少年剣道クラブ)
小学4年生の部	宮田 和都 (合志少年剣道クラブ)	井手 築 (合志少年剣道クラブ)	関 嘉孝 (合志少年剣道クラブ)
小学5年生の部	川辺 昇龍 (須屋剣友会)	平田 奈菜 (合志少年剣道クラブ)	丸岡 和華 (合志少年剣道クラブ)
小学6年生の部	歌野 花奏 (西合志中央小学校)	立山 翔夢 (西合志南中学校)	後藤 陸佑 (須屋剣友会)
中学1年生男子の部	松本 正幸 (西合志南中学校)	川崎 英人 (合志中学校)	上田 海斗 (合志中学校)
中学2年生男子の部	上田 夏樹 (西合志南中学校)	原 北孔斗 (西合志南中学校)	東 春孝 (西合志南中学校)
中学生女子の部	松本 開花 (西合志南中学校)	戸内 空 (合志中学校)	小場佐 一花 (西合志南中学校)

地域福祉の充実に 企業連が車いすを贈呈

2月23日、市福祉センターふれあい館で市企業等連絡協議会（萩尾一雄会長）が市社会福祉協議会へ車いす3台を贈呈しました。これは企業連が行なっている地域貢献事業の1つとして、社協に贈られたものです。車椅子を贈られた社会福祉協議会の合志良一常務理事は「多くの皆さんに利用していただきたいと思います。ありがとうございました」と感謝の言葉を述べました。



合志常務理事（左）と萩尾会長（右）

人に優しいまちづくりのために 熊本県美術家連盟が車椅子を贈呈

2月23日、合志庁舎で熊本県美術家連盟の石原昌一会長など6人が車いす10台を贈呈しました。

これは県美術家連盟が毎年12月に年末助け合い、愛の色紙展を開催し、その販売した美術品の収益金で県内自治体に寄贈されているものです。

贈呈された10台の車いすは、市役所や支所に常備配置し、人に優しいまちづくりのために大切に使っていきます。



石原会長（右から3人目）と美術家連盟の皆さん、市長、副市長